PRESS RELEASE

工学院大学 工学院大学附属中学校·高等学校



学校法人 工学院大学 総合企画部広報課 〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 TEL: 03-3340-1498/FAX: 03-3340-1648 e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp

報道関係各位

2016年8月2日

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座に曽根 悟特任教授らが登壇 ~ 『列車ダイヤ作成・評価』シリーズを8月10日から開講~

工学院大学オープンカレッジは、鉄道に関する体系的な知識を得られる「鉄道講座」を 2009 年より開講し、一般の鉄道ファンだけでなく、鉄道関連業務に携わる方が参加しています。

8月から始まる講座は、曽根 悟特任教授や高木 亮准教授らが講師となり、列車ダイヤの作成と評価方法(利用者にとっての乗車時間、待ち時間。鉄道会社にとっての車両数、乗務員数など)の基本事項を講義します。10月以降は、実際に使われている列車ダイヤを解説する講座と、受講者が実際に列車ダイヤを作成するグループワーク形式講座が続きます。実践的な手法を体系的に学ぶことができる、全国でも数少ない「プロのための学びの場」です。

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座 トピックス講座 概要

- ■期間・時間:2016年8月10日(水)~9月29日(木)の6日間、19:00~20:30
- ■会場:工学院大学 新宿キャンパス 東京都新宿区西新宿1-24-2

JR·京王線·小田急·地下鉄「新宿駅」徒歩5分

■テーマ:「列車ダイヤ作成・評価」シリーズ(1. 基本事項の説明)

期日	テーマ		講師
8/10(水)	列車ダイヤの基本	(1)ダイヤの作成と評価の基本	曽根 悟
8/19(金)	列車ダイヤの基本	(2)緩急型(階層)ダイヤ	曽根 悟
9/1(木)	列車ダイヤの基本	(3)選択停車型と地域分離型(非階	曽根 悟
		層)ダイヤ	
9/8(木)	列車ダイヤ作成の手順	(1)需要予測、基準運転時分、ダイ	富井 規雄
		ヤ作成の基本	
9/15(木)	列車ダイヤ作成の手順	(2)ダイヤ作成の例、車両運用計	富井 規雄
		画、乗務員運用計画、構内作業計画	
9/29(木)	列車ダイヤの評価方法		高木 亮

- ■受講料:セット18,000円(個別参加、学生割引などの詳細は下記URLでご確認ください)
- ■申込先:工学院大学オープンカレッジ鉄道講座事務局

株式会社ライトレール http://www.LRT.co.jp/kogakuin

<講師紹介>

曽根 悟(そね・さとる): 工学院大学特任教授。東京大学工学部卒。工学博士。電気工学の視点から、信号、ダイヤ、車両の研究・設計に携わる。国内外の鉄道事故解説などで、メディア出演多数。

高木 亮(たかぎ・りょう):工学院大学工学部電気システム工学科准教授。東京大学工学部卒。博士(工学)。 NHKBS1「Japan Railway Journal」レギュラー出演中。

<受講に関するお問い合わせ> 工学院大学オープンカレッジ鉄道講座事務局 株式会社ライトレール

> TEL: 03-5985-1131 e-mail: kogakuin@LRT.co.jp

〈取材に関するお問い合わせ〉 学校法人 工学院大学 総合企画部広報課 担当:堀口·佐野

TEL: 03-3340-1498 e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp